



「地域の活性化に向け、総力を挙げて取り組みたい」と語る櫻井宏会長
＝岐阜市長良、岐阜グランドホテル

県JAグループ発展誓う 新年互礼会

県内JAグループの新年互礼会が6日、岐阜市のホテルで開かれた。JA岐阜中央会の櫻井宏会長は「農業者の所得増大、地域の活性化に向け、JAグループが総力を挙げて取り組みたい」と決意を語った。古田肇知事、野田聖子衆院議員、田辺義貴東海農政局長、矢島成剛県議会議長ら来賓のほか、JAグループ各団体の役員ら約90人が参加した。

櫻井会長は、トランプ次期米大統領が環太平洋連携協定(TPP)離脱を明言していることに触れ「国内農業への影響が懸念され、農業者が先行きに不安を感じている」と指摘。「JAグループとして不安を払拭し、農業経営が将来にわたって安定し、希望を持ってもらえる取り組みを進めたい」と述べた。

(根尾文悟)